

資格・検定試験情報

(掲載情報は2017年10月1日現在) ※詳細は、主催団体の試験案内公式ホームページなどでご確認ください。

資格・検定名	受験状況	お問合せ先
資格・試験の概要 マネジメント検定 (経営学検定) 経営に関する基礎的・専門的知識やその応用能力としての経営管理能力や問題解決能力が一定水準に達していることを全国レベルで資格認定する検定試験。企業・団体など各種の組織で活動している実務家に対して、経営各分野の専門的知識やその応用能力が一定水準にあることを自己確認できる。初級は、経営学の基礎知識を体系的に習得できるレベル。中級は、経営やマネジメントの実務遂行に必要とされる実践的な内容で、経営法務とIT経営を含むレベル。上級は経営に関する専門的知識と実践的な経営能力を持つレベル。 ●試験日 初級・中級 6月/12月 上級 1次:12月 2次:3月 ●試験地 初級・中級・上級 1次 札幌/仙台/東京/名古屋/大阪/金沢/広島/福岡並びに団体試験 (上級2次は東京のみ)	初級 受験者数: 1,851名 合格率: 49.0% 中級 受験者数: 795名 合格率: 41.5% 上級 (1次試験) 受験者数: 21名 合格率: 76.2% (2次試験) 受験者数: 15名 合格率: 66.7% (平成28年度)	一般社団法人 日本経営協会 検定事務局 TEL 03-3403-1472 http://www.mqt.jp/
リテールマーケティング (販売士) 検定 「流通業界で唯一の公的資格」として社会的にも高い信頼と評価を得ている資格であり、日本商工会議所と全国商工会連合会が旧通産省・中小企業庁の後援を受けて1973年から実施している資格試験。販売士は流通・小売業界はもとより、製造業やサービス業、IT業界など企業活動の現場において広く活躍をしている。1級は経営に関する高度な知識を身につけ、商品計画からマーケティング、経営計画の立案や、財務予測等の経営管理について適切な判断ができるレベル。2級は、小売店舗経営の仕組みを理解し、主として小売業の販売技術に関する専門的な知識を身につけ、販売促進の企画ができるとともに、部下の指導・育成ができるレベル。3級は、小売店舗運営の基本的な仕組みを理解し、販売員としての基礎的な知識と技術を身につけているレベル。 ●試験日 1級・2級・3級 平成30年2月21日(水) ●科目 小売業の種類/マーチャライジング/ストアオペレーション/マーケティング/販売・経営管理	1級 受験者数: 1,038名 合格率: 22.8% 2級 受験者数: 5,917名 合格率: 50.7% 3級 受験者数: 10,540名 合格率: 47.7% (平成29年2月) 2級 受験者数: 4,976名 合格率: 51.7% 3級 受験者数: 9,291名 合格率: 69.4% (平成28年7月)	各地商工会議所 または日本商工会議所 TEL 03-5777-8600 (検定情報ダイヤル) http://www.kentei.ne.jp/retailsales
ファイリング・デザイナー検定 オフィスにある情報すべてを「経営資源」と捉え、オフィス・ワークの生産性を上げるために必要とする情報を、どのような媒体でも早く正確に取り出し活用するのに必要不可欠な技術がファイリングシステム。ファイリング・デザイナーは、そのスキルを学び官民、業種・業態にかかわらず、情報の発生から廃棄までのライフサイクル全般を適正に管理し、オフィスの記録管理業務の推進に必要な人材を育成するため実施される検定試験。1級は、ファイリングシステムを設計・維持管理・指導できる知識と技能を持っているレベル。2級は、ファイリングシステムを導入・維持管理できる知識と技能を持っているレベル。3級は、ビジネスを行う上で基礎として情報管理やファイリングに関する知識を持っているレベル。 ●試験日 7月/11月下旬~12月 ●試験地 全国のJJSテストセンター ●出題形式 CBT方式	1級 受験者数: 164名 合格率: 37.7% 2級 受験者数: 738名 合格率: 57.0% 3級 受験者数: 243名 合格率: 76.1% (平成28年度)	一般社団法人 日本経営協会 検定事務局 TEL 03-3403-1472 http://www.noma.or.jp/kentei
電子ファイリング検定 ネットワーク社会の到来により、紙をベースにしたファイリングシステムと電子文書を統合管理するためには、データベースやインターネットなどを理解し、電子文書の発生から廃棄までのプロセスとトータルファイリングシステムを構築することが必要で、企業や団体に利用者に指導できるレベルの人材を育成するため実施される検定試験。内部統制のための電子情報管理を学ぶと共に、その知識と技能を客観的に評価するために設けられた検定で、A級は、電子文書に関する幅広い知識を持ち、組織内における電子ファイリングシステムの企画立案、導入推進に関する管理、実務指導と教育ができるレベル。B級は電子文書の実務知識を持ち、電子ファイリングシステムの企画・導入・推進をリードできるレベル。 ●試験日 7月/11月下旬~12月 ●試験地 全国のJJSテストセンター ●出題形式 CBT方式	A級 受験者数: 166名 合格率: 48.7% B級 受験者数: 480名 合格率: 64.1% (平成28年度)	一般社団法人 日本経営協会 検定事務局 TEL 03-3403-1472 http://www.noma.or.jp/kentei
公文書管理検定[®] 平成23年4月に施行された「公文書等の管理に関する法律」に基づき、より強固な規制や管理が求められる「公文書管理」の意義を理解し、アーカイブズまで網羅する公文書ライフサイクルを適切に管理する人材を育成する目的で実施されるのが「公文書管理検定」。マネジメント編は、戦略的に公文書管理の立案管理ができる知識・技能を有するレベル。実務編は、公文書を通常業務のなかで維持・管理ができる知識・技能を有するレベル。 ●試験日 7月/11月下旬~12月 ●試験地 全国のJJSテストセンター ●出題形式 CBT方式	実務編 受験者数: 302名 合格率: 82.0% マネジメント編 受験者数: 18名 合格率: 51.3% (平成28年度)	一般社団法人 日本経営協会 検定事務局 TEL 03-3403-1472 http://www.noma.or.jp/kentei

資格・検定試験情報

資格・検定名	受験状況	お問合せ先
資格・試験の概要 日商簿記検定 日本商工会議所および各地商工会議所が実施する簿記に関する検定試験。簿記は、企業規模の大小や業種、業態を問わずに、日々の経営活動を記録・計算・整理して、経営成績と財政状態を明らかにする技能。簿記を理解することによって、企業の経理事務に必要な会計知識だけではなく、財務諸表を読む力、基礎的な経営管理や分析力が身につく。 ● 受験手続 受験申込日時は、各地の商工会議所によって異なる ● 科目 1級 商業簿記/工業簿記 原価計算/会計学 2級 商業簿記/工業簿記 3級 商業簿記 初級(ネット試験) ● 試験日 1級 6月/11月 2級 6月/11月/2月 3級 6月/11月/2月 ※初級 試験施行機関が日時を決定 ● 試験地 各商工会議所指定地 ※初級 商工会議所ネット試験施行機関	1級 受験者数：7,103名 合格率：8.8% (平成29年6月実施 第146回) 2級 受験者数：43,767名 合格率：47.5% 3級 受験者数：80,227名 合格率：50.9% (平成29年6月実施 第146回) 初級 受験者数：1,505名 合格率：52.0% (平成29年4月1日～7月31日)	各地商工会議所または 日本商工会議所 TEL 03-5777-8600 (検定情報ダイヤル) http://www.kentei.ne.jp/bookkeeping/
中小企業診断士 数ある経営に関する資格の中で、経済産業大臣登録の国家資格。中小企業支援法に基づいて置かれた中小企業診断士は、経営力の弱い中小企業に対し経営診断、助言をし、その活性化を図ることを目的としている。試験は実務に密着し、広くビジネスパーソンの人気を得ている。 ● 受験手続 1次試験 5月上旬～5月下旬 2次試験 8月下旬～9月中旬 ● 試験日 1次試験 8月上旬 2次試験 10月中旬(筆記)/12月中旬(口述) ● 科目 1次試験 7科目(マークシート式) 2次試験 筆記/口述 ● 試験地 札幌/仙台/東京/名古屋/大阪/広島/福岡/那覇(1次のみ)	1次試験 受験者数：13,605名 合格率：17.7% 2次試験 受験者数：4,394名 合格率：19.2% (平成28年度)	一般社団法人 中小企業診断協会 TEL 03-3563-0851(代) http://www.j-smeca.jp/contents/007_shiken.html
色彩検定[®] 色彩検定協会では1990年から「色彩検定」を実施し、1994年にはその内容が生涯学習の一環として評価され、1995年度より文部科学省認定、2006年度からは同省後援の「技能検定」となる。色彩調和や色彩効果についての理論と術を兼ね備えたカラーコーディネーターが各界から求められるようになり、こうした時代のニーズにこたえられるスペシャリストを目指す検定制度。習得度に合わせて、1級、2級、3級がある。 ● 受験手続 夏季試験 3月～5月 冬季試験 8月～10月 ● 試験期日 1級 1次試験：11月 2次試験：12月 2級・3級 6月/11月 ● 試験地 北海道から沖縄までの全国に設置	1級 志願者数：1,803名 合格者数：473名 合格率：29.77% 2級 志願者数：12,161名 合格者数：6,993名 合格率：62.8% 3級 志願者数：27,292名 合格者数：19,152名 合格率：75.25% (平成28年度)	公益社団法人 色彩検定協会 TEL 06-6397-0203 http://www.aft.or.jp/
カラーコーディネーター検定試験[®] カラーコーディネーター検定では、色の歴史や測定方法など、「色をつくるための知識」が問われる。商品開発やインテリアの色彩提案などに活かせる。1級から3級まであり、各地の商工会議所が主催・認定。仕事に役立つ実践的な色彩の知識を学ぶことができる検定試験。 ● 出題範囲 1級 3級および2級の色彩学的应用 2級 カラーコーディネーションの意義、色彩の歴史的発展と現状、カラーコーディネーターの視点、他 3級 色の性質、色と心理、色の測定、色と文化、他 ● 試験地 各地商工会議所 ● 受験受付 1・2・3級 9月中旬～10月中旬 2・3級 4月上旬～5月上旬 ● 試験日 1・2・3級 11月下旬または12月上旬(日曜) 2・3級 6月下旬(日曜)	1級 受験者数：500名 合格者数：112名 合格率：22.4% 2級 受験者数：3,575名 合格者数：1,778名 合格率：49.7% 3級 受験者数：6,869名 合格者数：4,180名 合格率：60.9% (平成28年度)	東京商工会議所 検定センター TEL 03-3989-0777 http://www.j-kentei.org/color/ または、主催商工会議所
衛生管理者 常時50人以上の労働者を使用する事業場では、衛生管理者免許を有する者のうちから労働者数に応じ一定数以上の衛生管理者を選任し、安全衛生業務のうち、衛生に係わる技術的な事項を管理させることが必要。第一種はすべての業種の事業場、第二種は有害業務と関連のうすい情報通信業、金融・保険業、卸売・小売業など一定の業種の事業場においてのみ衛生管理者となることができる。主な職務は、労働者の健康障害を防止するための作業環境管理、作業管理及び健康管理、労働衛生教育の実施、健康の保持増進措置など。 ● 受験資格 ①大学・高専卒：実務経験1年以上 ②高等学校卒または中等教育学校を卒業した者：実務経験3年以上 ③実務経験10年以上 ④船員法による衛生管理者適任証書の交付を受けた者で、その後1年以上労働衛生の実務に従事した経験を有する者など ● 科目 「第1種」労働衛生、労働生理、関係法令 「第2種」第1種のうち、有害業務に係わるものを除く ● 試験地 全国7ブロックの安全衛生技術センター 北海道、東北、関東、中部、近畿、中国四国、九州 ● 受験受付 試験日の2か月～14日前 ● 試験 毎月1～4回	第1種 受験者：61,500名 合格者：28,003名 合格率：45.5% 第2種 受験者：29,186名 合格者：16,189名 合格率：55.5% (平成28年度)	公益財団法人 安全衛生技術試験協会 TEL 03-5275-1088 http://www.exam.or.jp/
毒物劇物取扱者 毒物および劇物取締法に基づき、毒物または劇物を取り扱う場合には、国または各都道府県の登録・許可、届出が必要。毒物または劇物の製造業、輸入業または販売業には専任の「毒物劇物取扱責任者」を置き、毒物または劇物による保健衛生上の危害の防止に当たらせなければならない。 ● 試験日 都道府県ごとに毎年1回行われており、試験日は都道府県によって異なる ※参考：東京都は7月上旬に実施 ● 科目 筆記試験 毒劇物に関する法規/基礎化学/毒劇物の性質および貯蔵その他取扱方法 実地試験 毒劇物の識別および取扱方法 ● 出題形式 いずれも筆記試験(択一式) ● 試験地 各都道府県	全国の受験者数は 約20,000名 受験者数：894名 合格率：54.3% (平成28年度 東京都)	●東京都福祉保健局 健康安全部 業務課 薬事免許担当 TEL 03-5320-4503 http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shikaku/dokubutu.html ●各道府県の業務主管課

資格・検定名	受験状況	お問合せ先
資格・試験の概要 危険物取扱者 消防法に基づく危険物の取り扱い、またはその取り扱いに立ち会うために必要となる国家資格。引火性または発火性の物品（危険物）を一定量以上貯蔵、または取り扱う製造所・貯蔵所・取扱所では、消防法の規定により、危険物取扱者が作業を行うか、その立ち会いを受けることが義務づけられている。 <ul style="list-style-type: none"> ●受験資格 ●甲種 ■大学等において化学に関する学科等を修めて卒業した者 ■大学等において化学に関する授業科目を15単位以上修得した者 ■乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、危険物製造所等における危険物取扱いの実務経験が2年以上の者 ■次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状の交付を受けている者 <ul style="list-style-type: none"> ◇第1類又は第6類 ◇第2類又は第4類 ◇第3類 ◇第5類 ■修士・博士の学位を授与された者で、化学に関する事項を専攻した者 ●乙種 特になし ●丙種 特になし ●試験地 全国各都道府県 ●受験受付・試験 年1回以上（各都道府県によって異なる） 	甲種 受験者数：21,954名 合格者数：7,356名 合格率：33.5% 乙種<第1類> 受験者数：12,015名 合格者数：7,848名 合格率：65.3% <第2類> 受験者数：11,641名 合格者数：7,826名 合格率：67.2% <第3類> 受験者数：12,852名 合格者数：8,779名 合格率：68.3% <第4類> 受験者数：251,130名 合格者数：72,433名 合格率：28.8% <第5類> 受験者数：12,923名 合格者数：8,607名 合格率：66.6% <第6類> 受験者数：14,054名 合格者数：9,005名 合格率：64.1% 丙種 受験者数：33,365名 合格者数：16,231名 合格率：48.6% (平成28年度)	一般財団法人 消防試験研究センターの各道府県支部（東京都の場合） 中央試験センター TEL 03-3460-7798 http://www.shouboshiken.or.jp/
硬筆書写技能検定 日常生活に役立て、職場職域における事務能力の向上を図るため、硬筆書写に関する知識と技術を審査する。 <ul style="list-style-type: none"> ●申込時期 試験日の2か月前～1か月前 ●試験日 6月/11月/1月（年3回） ●科目 実技と理論 ●出題形式 記述式 ●試験地 全国70都市の一般会場ならびに単独会場 	1級 受験者数：773名 合格率：10.7% 準1級 受験者数：727名 合格率：20.2% 2級 受験者数：9,836名 合格率：46.7% 3級 受験者数：37,263名 合格率：63.6% 4級 受験者数：12,561名 合格率：88.2% 5級 受験者数：5,589名 合格率：94.9% (平成28年度)	一般財団法人 日本書写技能検定協会 TEL 03-3988-3581 http://www.nihon-shosha.or.jp/pen/
宅地建物取引士 宅地建物取引業法に基づき制定された国家資格。宅地・建物の売買、交換、貸借の代理など、不動産取引業務を行うに当たって必要不可欠な資格。宅地建物取引士は、不動産を取り扱うスペシャリストとして、社会的評価の高い資格となっている。 <ul style="list-style-type: none"> ●受験手続 ■インターネット申込 7月上旬～7月中旬 ■郵送申込 7月上旬～7月下旬 ●試験日 毎年10月の第3日曜日 ●試験地 各都道府県 ●科目 7科目四肢択一式合計50問 	受験者数：198,463名 合格者数：30,589名 合格率：15.4% (平成28年度)	一般財団法人 不動産適正取引推進機構 試験部 TEL 03-3435-8181 http://www.retio.or.jp/exam/takken_shiken.html
マンション管理士 マンション管理士とは、専門的知識をもって、管理組合の運営、建物構造上の技術的問題等マンションの管理に関して、管理組合の管理者等又はマンションの区分所有者等の相談に応じ、助言、指導その他の援助を行うことを業務とする。マンション管理士になるには、マンション管理士試験に合格し、マンション管理士として登録することが必要。国家資格。 <ul style="list-style-type: none"> ●試験日 例年11月下旬頃 ●試験地 札幌市/仙台市/東京都/名古屋市/大阪市/広島市/福岡市/那覇市並びにこれらの周辺地域（全国8試験地12会場） ●出題内容 マンションの管理に関する法令及び実務に関すること/管理組合の運営の円滑化に関すること/マンションの建物及び附属施設の構造及び設備に関すること/マンションの管理の適正化の推進に関する法律に関すること 	受験者数：13,737名 合格率：8.0% (平成28年度) 受験者数：14,092名 合格率：8.2% (平成27年度)	公益財団法人 マンション管理センター TEL 03-3222-1611 (試験案内) TEL 06-4706-7560 (大阪支部) http://www.mankan.org/

資格・検定名	受験状況	お問合せ先
<p>資格・試験の概要 管理業務主任者</p> <p>管理業務主任者とは、マンション管理者が管理組合等に対して管理委託契約に関する重要事項の説明や管理事務報告を行う際に必要な国家資格者のこと。マンション管理の前提となる管理委託契約の重要事項の説明から、受託した管理業務の処理状況のチェック等及びその報告までマンション管理のマネジメント業務を担うものであり、事務所ごとに国土交通省令で定める人数の設置が義務付けられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●試験日 年1回(通常12月第1日曜日) ●試験地 北海道/宮城県/東京都/愛知県/大阪府/広島県/福岡県/沖縄県(計8地域) ●受験資格 特になし (ただし、試験に合格後、国土交通大臣の登録を受ける場合にはマンションの管理の適正化の推進に関する法律の規定により、管理事務に関し2年以上の実務の経験を有することなど一定の要件を満たすことが必要) ●出題範囲 管理事務の委託契約に関すること/管理組合の会計の収入及び支出の調定並びに出納に関すること/建物及び附属設備の維持又は修繕に関する企画又は実施の調整に関すること/マンションの管理の適正化の推進に関する法律に関すること/前各号に掲げるもののほか、管理事務の実施に関すること *出題の根拠となる法令等は、試験実施の4月1日現在で施行されているもの 	<p>受験者数: 16,952名 合格率: 22.5% (平成28年度)</p>	<p>一般社団法人 マンション管理業協会 試験研修部 TEL 03-3500-2720 http://www.kanrikyo.or.jp/kanri/index.html</p>
<p>建築士(一級建築士/二級建築士)</p> <p>建築士は、建築士法で定められた一定規模建築の設計・監理を行うのに必要な国家資格。資格は、「一級建築士」、「二級建築士」、「木造建築士」に分類され、建物の規模や構造、用途等に応じ、それぞれの取扱範囲が制定されている。「一級建築士」は、国土交通大臣の免許を受け、「二級建築士」の名称を用いて、「二級建築士」は、都道府県知事の免許を受け、「二級建築士」の名称を用いて、設計、工事監理等の業務を行える資格。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●試験日 一級 学科の試験: 7月下旬 設計製図の試験: 10月中旬 二級 学科の試験: 7月上旬 設計製図の試験: 9月中旬 ●科目 一級 学科の試験: 計画/環境/設備/法規/構造/施工 設計製図の試験: 設計製図 二級 学科の試験: 建築計画/建築法規/建築構造/建築施工 設計製図の試験: 設計製図 ●出題形式 一級 学科の試験: 四肢択一(マークシート式) 設計製図の試験: あらかじめ公表する課題の建築物についての設計図書の作成 二級 学科の試験: 五肢択一(マークシート式) 設計製図の試験: あらかじめ公表する課題の建築物についての設計図書の作成 ●試験地 一級・二級とも全都道府県で実施される。 	<p>学科の試験 一級 受験者数: 26,096名 合格率: 16.1% 二級 受験者数: 20,057名 合格率: 42.3% 設計製図の試験 一級 受験者数: 8,653名 合格率: 42.4% 二級 受験者数: 11,159名 合格率: 53.1% (平成28年度)</p>	<p>公益財団法人 建築技術教育普及センター TEL 03-5524-3105 http://www.jaiec.or.jp/shiken/</p>
<p>建設業経理士</p> <p>一般財団法人建設業振興基金が実施する建設業経理事務士検定試験に合格することにより取得することができる資格。試験は内容および程度によって、1級から4級に分かれる。おもに建設業の企業内で経理部門に従事する方を対象に、建設業経理に関する知識及び処理能力の向上を図ることを目的として、また建設業経営の合理化に寄与するために実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●受験受付 (上期) 1級・2級 5月上旬~6月下旬 (下期) 1級~4級 11月中旬~12月中旬 ●試験日 (上期) 9月上旬 (下期) 3月上旬 ●試験地 各都道府県主要都市 ●科目 (1級) 建設業原価計算/財務諸表論/財務分析(5年間有効の科目合格制度あり) (2級) 建設業の簿記・原価計算/会社会計 (3級) 建設業の簿記・原価計算 (4級) 簿記のしくみ 	<p>1級 財務諸表 受験者数: 1,754名 合格率: 37.1% 財務分析 受験者数: 1,268名 合格率: 49.4% 原価計算 受験者数: 2,050名 合格率: 25.8% 2級 受験者数: 8,196名 合格率: 33.9% 3級 受験者数: 2,156名 合格率: 61.7% 4級 受験者数: 260名 合格率: 76.5% (平成29年3月実施)</p>	<p>一般財団法人 建設業振興基金 TEL 03-5473-4581 http://www.kensetsu-kikin.or.jp/gyom2/index.html</p>
<p>ビジネス会計検定試験[®]</p> <p>ビジネス会計検定試験[®]は、大阪商工会議所主催の検定試験。財務諸表を理解する力「会計リテラシー」の向上を目的とする。1級から3級までの3段階に分かれていて、財務諸表に関する知識や分析力をビジネスに役立てていくことに重点を置いており、実社会で役立つ会計知識を習得するのに有効。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●試験日 3月/9月 ●試験地 札幌・仙台・さいたま・東京・横浜・新潟・静岡・名古屋・京都・大阪・神戸・岡山・広島・山口・松山・福岡より選択(平成29年度) ●出題形式 1級 マークシート方式および論述式 2級・3級 マークシート方式 	<p>1級 受験者数: 205名 合格率: 16.1% 2級 受験者数: 1,498名 合格率: 49.9% 3級 受験者数: 3,422名 合格率: 65.3% (平成29年3月実施) 2級 受験者数: 1,390名 合格率: 34.7% 3級 受験者数: 3,222名 合格率: 52.9% (平成28年9月実施)</p>	<p>大阪商工会議所 ビジネス会計検定試験センター TEL 06-6944-6295 http://www.b-accounting.jp/</p>

資格・検定名 資格・試験の概要	受験状況	お問合せ先
ビジネス実務法務検定試験[®] 東京商工会議所が主催している検定試験。ビジネスに不可欠のコンプライアンス・法令遵守能力の基礎となる実践的な法律知識を体系的かつ効率的に身につけることを目的とする。〈1級〉業務上必要な法律実務知識をビジネス全般にわたって持っており、その知識に基づいて多面的な観点から高度な判断・対応ができる。合格者には「ビジネス法務エグゼクティブ [®] 」の称号を付与。〈2級〉企業活動の実務経験があり、弁護士などの外部専門家への相談といった一定の対応ができるなど、質的・量的に法律実務知識を有している。合格者には「ビジネス法務エキスパート [®] 」の称号を付与。〈3級〉ビジネスパーソンとしての業務上理解しておくべき基礎的法律知識を有し、問題点の発見ができる。合格者には「ビジネス法務リーダー [®] 」の称号を付与。 ●受験資格 1級 2級合格者に限る 2級・3級 特になし ●出題範囲 1級 論述式共通問題(2問必須)選択問題(4問中2問選択) 2級 マークシート方式 取引を行う主体、会社取引の法務、会社財産の管理・活用と法律、債権の管理と回収、企業活動に関する法規制、会社と従業員の関係、紛争の解決方法、国際法務(渉外法務) 3級 マークシート方式 ビジネス実務法務の法体系、取引を行う主体、法人取引の法務、法人財産の管理と法律、債権の管理と回収、企業活動に関する法規制、法人と従業員の関係、ビジネスに関連する家族法 ●受験受付(平成28年) ■2~3級 4月中旬~5月中旬 ■1・2・3級 9月下旬~10月下旬 ●試験地 各地商工会議所 ●試験日 2・3級 7月上旬の日曜日 1・2・3級 12月中旬の日曜日(平成28年)	1級 受験者数: 583名 合格者数: 67名 合格率: 11.5% 2級 受験者数: 15,800名 合格者数: 5,056名 合格率: 32.0% 3級 受験者数: 20,774名 合格者数: 14,109名 合格率: 67.9% (平成28年度)	東京商工会議所 検定センター TEL 03-3989-0777 http://www.kentei.org/houmu/ または主催商工会議所
基本情報技術者試験 「情報処理の促進に関する法律」に基づき経済産業省が、情報処理技術者としての「知識・技能」が一定以上の水準であることを認定している国家試験。基本情報技術者試験は、その情報処理技術者試験(計12区分)の中の1試験区分。 ●試験日 春期: 4月第3日曜日 秋期: 10月第3日曜日 ●受験手続 春期: 1月中旬~約1ヶ月 秋期: 7月上旬~約1ヶ月 ●合格発表 春期: 5月中旬 秋期: 11月中旬 ●科目 テクノロジ系、マネジメント系、ストラテジ系の幅広い分野からレベルに応じた問題を出題 ●出題形式 (午前:150分) 多肢選択式 80問 (午後:150分) 多肢選択式 13問(7問回答) ●試験地 全国主要都市	受験者数: 48,875名 合格率: 22.5% (平成29年度 春期)	独立行政法人 情報処理推進機構 情報処理技術者試験センター TEL 03-5978-7600 http://www.jitec.ipa.go.jp/
ITパスポート試験 「情報処理の促進に関する法律」に基づき経済産業省が、情報処理技術者としての「知識・技能」が一定以上の水準であることを認定している国家試験。ITパスポート試験は、その情報処理技術者試験(計12区分)の中の1試験区分。 ●試験日 CBT方式によって随時実施 身体の不自由によりCBT方式で受験できない者は春・秋の2回ペーパー方式での受験が可能。 ※複数の受験区分区同時に受験は不可 ●試験地 全国主要都市 ●科目 情報処理システムに関する知識、ほか各区分の対象となる分野の知識・能力	受験者数: 5,283名 合格率: 47.8% (平成29年度累計)	独立行政法人 情報処理推進機構 ITパスポート試験コールセンター TEL 03-6204-2098 https://www.3.jitec.ipa.go.jp/JitesCbt/
MOS(マイクロソフト オフィス スペシャリスト) MOS(Microsoft Office Specialist)とは、Microsoft社が認定するMicrosoft Officeの操作に関するグローバルなパソコン操作の認定資格。 ●試験日 全国一斉試験 毎月1~2回(いずれかの日曜日) 随時試験 各試験会場が設定した日程 ※試験詳細はMOS公式サイトにてご確認ください ●科目 Officeの各バージョンおよびソフトごとに科目が分かれており、さらにWord/Excel2010では、基本的な操作方法を確認する「スペシャリスト(一般)レベル」とより高度な操作を問う「エキスパート(上級)レベル」の2段階に分かれている合格後は1科目ごとに資格が認定される また、マイクロソフト オフィススペシャリスト(MOS)の受験方法には、「全国一斉試験」と「随時試験」の2通りがある	累計受験者数のみ公表 3,903,802名 (平成29年3月現在)	MOS公式サイト-マイクロソフト オフィス スペシャリスト(運営:株式会社 オデッセイ・コミュニケーションズ) http://mos.odyssey.com.co.jp/
ファイナンシャル・プランニング技能士 ファイナンシャル・プランニング技能検定試験は、厚生労働省より職業能力開発促進法に基づき、NPO法人日本FP協会と、一般社団法人金融財政事情研究会の両機関により実施。合格した者には、国家資格「ファイナンシャル・プランニング技能士」の称号が付与。ファイナンシャルプランナーには、日本FP協会認定のAFP(AFFILIATED FINANCIAL PLANNER [®])と、米国CFP BOARD(CFP [®] 資格認定委員会)の認定する、AFPの上位資格CFP(CERTIFIED FINANCIAL PLANNER)の2つがある。 ●試験日 〈2級・3級〉例年5月・9月・1月(年3回) 〈学科・実技同日〉 ●受験資格 (FP2級) ①日本FP協会の認定するAFP認定研修を修了した者 ②3級のFP技能検定に合格した者 ③2年以上の実務経験を有する者 など (FP3級) FP業務に従事している者または従事しようとしている者 2級 ■科目: 学科※1/実技※2参照 ■出題形式: ◇学科: マークシート方式(四択択一式) ◇実技: 記述式 3級 ■科目: 学科※1/実技※2参照 ■出題形式: ◇学科: マークシート方式(OX式、三肢択一式) ◇実技: マークシート形式 ※1 学科科目: ライフプランニングと資金計画/リスク管理/金融資産運用/タックスプランニング/不動産/相続・事業承継 ※2 実技科目: 科目(業務)はいずれか1つ選択。試験実施団体により科目が異なる。 ●CFP[®] 試験日 6月/11月 ●CFP[®] 出題形式 四肢択一式 ●CFP[®] 科目 金融資産運用設計/不動産運用設計/ライフプランニング・リタイアメントプランニング/リスクと保険/タックスプランニング/相続・事業承継設計	3級FP技能検定試験 ■日本FP協会実施分 ◇学科試験 受験者数: 19,165名 合格率: 67.20% ◇実技試験(資産設計提案業務) 受験者数: 17,988名 合格率: 85.07% (平成28年5月実施) 2級FP技能検定試験 ■日本FP協会実施分 ◇学科試験 受験者数: 21,626名 合格率: 39.43% ◇実技試験(資産設計提案業務) 受験者数: 17,308名 合格率: 63.87% (平成29年1月実施) 3級FP技能検定試験 ■金融財政事情研究会実施分 ◇学科試験 受験者数: 34,856名 合格率: 48.19% ◇実技試験(2業務合計) 受験者数: 30,403名 合格率: 63.79% 2級FP技能検定試験 ■日本FP協会実施分 ◇学科試験 受験者数: 40,855名 合格率: 23.1% ◇実技試験(4科目合計) 受験者数: 29,399名 合格率: 41.28%	■特定非営利活動法人 日本ファイナンシャルプランナーズ協会 試験業務部 〈2級および3級FP技能検定〉 TEL 03-5403-9890 https://www.jafp.or.jp/exam/ ■一般社団法人 金融財政事情研究会 検定センター TEL 03-3358-0771 http://www.kinzai.or.jp/fp

資格・検定名	受験状況	お問合せ先
資格・試験の概要 社会保険労務士 労働・社会保険諸法令に基づく官公庁への提出書類の作成、また労務コンサルタントとして、中小企業に対し適切な助言・指導を与える。 次のいずれかに該当する者(抜粋) ●大学の一般教養科目の修了者 ●行政書士となる資格を有する者 ●労働組合の専従役員、企業における労働社会保険担当など実務経験3年以上の者 ●受験手続 4月中旬～5月下旬 ●試験日 8月下旬 ●科目 全8科目 ●出題形式 択一式と語群選択式 ●試験地 北海道/宮城/群馬/埼玉/千葉/東京/神奈川/愛知/静岡/石川/京都/大阪/兵庫/岡山/広島/香川/福岡/熊本/沖縄	受験者数: 39,972名 合格者: 1,770名 合格率: 4.4% (平成28年度実施 第48回)	全国社会保険労務士会連合会 試験センター TEL 03-6225-4880 http://www.sharosisiken.or.jp/
通関士 通関手続きの書類審査を行う専門家で、通関業者が通関業務を行ううえで、必須の資格。貿易関係では唯一の国家資格。輸出入を行う際には、税関への申請や安全審査などの通関手続きを輸出入業者などに代わって行う。 ●試験日 10月 ●科目 通関業法/関税や貿易に関する法律/通関書類の作成や実務 ●出題形式 短答式/空欄記述式 ●試験地 各地区税関指定地	受験者数: 6,997名 合格者数: 688名 合格率: 9.8% (平成28年第50回)	各地区税関の通関業監督官 東京の場合 東京税関通関 TEL 03-3599-6356 http://www.customs.go.jp/tsukanshi/
福祉住環境コーディネーター検定試験[®] 各地の商工会議所が実施する検定試験。福祉住環境コーディネーターとは、高齢者や障害者に対して住みやすい住環境を提案するアドバイザー。医療・福祉・建築について体系的で幅広い知識を身に付け、各種の専門家と連携をとりながら、クライアントに適切な住宅改修プランを作成したり、福祉用具や諸施策情報などについてもアドバイスする。 ●受験受付 4月下旬～5月下旬/9月中旬～10月中旬 ●試験日 7月上旬/11月下旬の年2回(1級は11月のみ) ●試験地 各地商工会議所 ●各級の基準 ■2級 3級レベルの知識に加え、福祉と住環境等の知識を実務に活かすために、幅広く確実な知識を身につける。また、各専門職と連携して具体的な解決策を提案できる能力を高める ■3級 福祉と住環境の関連分野の基礎的な知識についての理解度を確認する	1級 受験者: 533名 合格者: 39名 合格率: 7.3% 2級 受験者: 26,281名 合格者: 12,706名 合格率: 48.3% 3級 受験者: 12,061名 合格者: 5,705名 合格率: 47.3% (平成28年度)	東京商工会議所 検定センター TEL 03-3989-0777 http://www.kentei.org/fukushi/
POP広告クリエイター 1987年より厚生労働省の「技能審査認定規定」に基づき、一般社団法人公開経営指導協会が厚生労働大臣の認定を受けスタートし、2002年度より同協会認定準公資格として実施されている。店舗およびサービス機関におけるPOP広告を販売促進ツール、コミュニケーションツールとして捉え、単なるレタリング技術のみではなく、幅広いPOP広告作成能力を審査するもの。 ●受験手続 夏季試験5月中旬～7月上旬 冬季試験12月上旬～1月上旬 ●科目 学科/実技 ●試験日 8月および2月(年2回) ●科目 学科/実技 ●試験地 東京/札幌/新潟/金沢/名古屋/大阪/福岡	受験者数: 335名 合格者数: 275名 合格率: 82.1% (平成28年度 第61回)	一般社団法人 公開経営指導協会 TEL 03-3542-0306 http://www.jcinet.or.jp/exam/pop/
知的財産管理技能検定 「知的財産管理技能検定」とは、国家検定制度である技能検定制度の職種の一つである「知的財産管理」職種にかかる国家試験。「知的財産管理技能士」は、企業や団体の中でその所属企業・団体のために知的財産に関する能力を国が証明する国家資格。原則として、「知的財産管理」職種での仕事の経験(実務経験)が必要とされる実務経験年数は、等級により異なる(3級は実務経験は不要) ※一定の要件を満たす場合には、短縮または不要になることがある。 ●試験日 例年、3月/7月/11月 原則として年3回 ●出題形式 1級 学科:筆記試験(マークシート方式 四肢択一式(一部に三肢択一も含む。)) 実技:筆記試験と口頭試験 2級 学科:筆記試験(マークシート方式 四肢択一式(一部に三肢択一も含む。)) 実技:筆記試験(記述方式) 3級 学科:筆記試験(マークシート方式 3肢択一式) 実技:筆記試験(記述方式)	1級 学科 申込者数: 153名 合格者数: 11名 (合格率: 7.2%) 実技 申込者数: 97名 合格者数: 71名 (合格率: 73.2%) 2級 学科 申込者数: 1,900名 合格者数: 969名 (合格率: 47.8%) 実技 申込者数: 1,990名 合格者数: 641名 (合格率: 32.2%) 3級 学科 申込者数: 3,046名 合格者数: 1,942名 (合格率: 63.8%) 実技 申込者数: 3,243名 合格者数: 2,311名 (合格率: 71.3%) (平成29年3月実施)	一般社団法人 知的財産教育協会 http://www.kentei-info-ip-edu.org/
行政書士 行政書士は官公署に提出する権利義務・実務証明に関する書類の作成が主な業務。国や都道府県、市町村の窓口で提出する書類、函面の作成などを行い、市民と行政事務との橋渡しの役割を担う、身近な資格。 ●試験日 11月上旬 ●試験地 全国各都道府県 ●受験受付 8月上旬～9月上旬 ●科目 行政書士の業務に関し必要な法令等(択一式及び記述式)および行政書士の業務に関連する一般知識等(択一式)	受験者数: 41,053名 合格者数: 4,084名 合格率: 9.95% (平成28年度)	一般財団法人 行政書士試験研究センター TEL 03-3263-7700 http://gyosei-shiken.or.jp/
TOEIC[®] Listening & Reading Test TOEIC [®] とは、Test of English for International Communicationの略称で、国際コミュニケーション英語能力テストのこと。合格ではなく、英語によるコミュニケーション能力をスコアで評価するテストであり、英語によるコミュニケーション能力のレベルを正確に知りたいたすべての人が利用できる信頼性の高いテスト。世界約150カ国で実施されており、和文英訳、英文和訳などの技術ではなく、身近な内容からビジネスまで幅広くどれだけ英語でコミュニケーションをとれるかということを知る。 ●申込時期 試験地や申込方法によって異なる ●試験日 最新情報は問合せ先 Webサイトを参照 ●科目 Listening(聞く)/Reading(読む) ●出題形式 マークシート方式 200問 ●試験地 最新情報は問合せ先 Webサイトを参照	受験者数: 71,705名 平均スコア: 585.0点 (2017年4月 第219回公開テスト)	一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会 IIBC 試験運営センター TEL 03-5521-6033 http://www.toeic.or.jp/

※都合により、掲載の内容は変更される場合があります。最新の情報につきましては、各主催団体にお問合せいただくなど、必ず各自にてご確認ください。